

## 1 福岡教育大学附属福岡中学校における「文化性」の視点

【視点1】：身近な生活に関連し発展してきた音楽文化の視点

・福岡の地で生まれた民謡が歌い継がれていることのよさを、音階の特徴や旋律の特徴を根拠にして説明するために歌唱活動を行い、実感することができる。

【視点2】：形を変えずに伝承されてきた音楽文化の視点

・歌い継がれてきた民謡がどのような背景や時代を経て現代に伝承されてきたのか、歴史や各地方の音階の特徴や発声の特徴を考えて民謡のよさや美しさの根拠にすることができる。

## 2 題材 「人々の思いと共に受け継がれる音楽の魅力を味わおう」

## 3 指導観

- 現代の生活やそれを取り巻く社会の中には、世界各国の様々な音や音楽、音楽文化が溢れていることから、これまで受け継がれてきた我が国の伝統音楽に触れる機会が減少している。我が国の伝統音楽、音楽文化と豊かに関わり、その意味や価値を実感していくことが求められている。

本題材は、福岡の地で受け継がれてきた「黒田節」「炭坑節」「いわいめでた」について音階の特徴や発声の特徴を知覚・感受し、背景や音楽文化と曲想とを関わらせながら、生活や社会と関わっている民謡のよさや美しさを味わって鑑賞することをねらいとしている。本題材で学習する民謡は、日本の各地域で生まれた音楽である。例えば、福岡の黒田節は元黒田藩の武士たちによって歌われ、旋律は雅楽の平調「越天楽」が変化した都節音階となった楽曲である。都節音階による雰囲気を感じ、祝い唄として歌いやすい旋律である。これらのことから、本題材を学習することは、音楽の特徴を知覚・感受し、背景を考え、生活や社会と関わり受け継がれてきた伝統音楽のよさや美しさを味わい、伝統音楽や音楽文化と豊かに関わることができ、大変意義深い。

○

個人情報保護のため、  
生徒観は省略しています。

- 本題材の指導にあたっては、福岡の民謡の特徴を捉え、旋律の五音音階の特徴を根拠にして福岡の民謡のよさや美しさを説明し、受け継がれるよさを考えながら味わって聴くことができるようにしたい。そのためにまず、諸地域の民謡の特徴をつかませる。ここでは、楽曲固有の曲想を感じ取らせるために範唱を聴く活動を行う。また地域による雰囲気の違いに気付かせるために、聴き比べる活動を行う。次に、福岡の民謡を真似て歌う活動を設定する。詩の内容を捉え、音階の特徴を実感させるために音源に合わせて歌ったり指揮したりさせる。さらに、民謡のよさや美しさを感じ取らせるために、他の地域の民謡を歌い、音楽の特徴を比較する活動を行う。最後に、他の地域の民謡のよさと福岡のよさとを比較して、時代背景や要素を根拠に、民謡のよさや美しさを交流する活動を設定する。その際、自分自身と音楽文化との関わりを実感し、受け継がれてきた民謡の歴史や時代背景などを根拠によさを説明させるようにする。

## 4 目標

- 生活や社会に根ざした民謡の曲想と五音音階による旋律の特徴との関わりを捉え、我が国の伝統音楽のよさや美しさを音楽文化などの背景を根拠に見いだすことができる。
- 民謡の旋律、伝統的な声や歌い方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、よさや美しさを味わって聴くことができる。
- 郷土に伝わる民謡の特徴の背景となる文化や歴史と地域や時代の生活や社会との関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

5 計 画 (5 時間)

知：知識・技能 思：思考・判断・表現 態：主体的に学習に取り組む態度

次	配時	学習活動	主な手だて	評価の観点
一	1	<p>1 諸地域の民謡の特徴をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・五音音階による曲想の違い</li> <li>・歌われる場面(仕事歌, 祝い歌, 踊り歌, 子守歌, 楽しみのための歌)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 興味・関心に応じて音楽の特徴を知覚・感受させるために, タブレット端末から自由に鑑賞できるようにする。</li> <li>○ 五音音階の特徴を感じ取らせる, 構成音を提示して音楽を聴き比べる場面を設定する。</li> </ul>	<p>態：諸地域の民謡に関心を持ち, 楽器や声の音色, 旋律や音階の醸し出す雰囲気よさを知覚・感受する活動に主体的に取り組もうとしている。</p>
		<p>&lt;学習課題&gt;「自分たちの住んでいる福岡に受け継がれている民謡には, どのようなよさや面白さがあるのか探り, 民謡のよさや美しさを味わおう。」</p>		
二	2	<p>2 福岡の民謡(黒田節, 炭坑節, いわいめでた)の特徴を捉える。</p> <p>(1) 福岡の民謡(黒田節, 炭坑節, いわいめでた)を比較して聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の内容</li> <li>・発音, 発声の仕方の特徴</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 福岡の民謡の発音, 発声の仕方の特徴を捉えることができるように, 範唱に合わせて歌う活動を設定する。</li> </ul>	<p>知：生活や社会に根ざした民謡の曲想を捉え, 伝統音楽のよさや美しさを声の特徴を根拠に見いだすことができる。</p>
本 時		<p>(2) 福岡の民謡のそれぞれのよさや美しさを交流し, 福岡の民謡を味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三つの民謡のよさや美しさ</li> <li>・歌われる場面</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 民謡は人々にとってどのような役割なのか捉えさせるために, なぜ今でも歌い継がれているのか問う。</li> </ul>	<p>思：旋律や, 声の特徴や背景, 役割を根拠にして, よさや美しさを味わって聴くことができる。</p>
三	1	<p>3 諸地域の民謡(仕事歌, 祝い歌, 踊り歌, 子守歌, 楽しみのための歌)を知り, 諸地域の民謡を真似て旋律を歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発音, 発声の仕方の特徴</li> <li>・五音音階の特徴</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 諸地域の旋律の発音や発声の仕方の特徴を掴ませるために, 範唱音源に合わせて歌う活動を設定する。</li> <li>○ 音階の特徴を捉えることができるように, 五音音階の構成音を提示する。</li> </ul>	<p>思：発音や発声の仕方を知覚し, それらの働きが生み出す雰囲気を感受しながら, 知覚したことと感受したこととの関わりについて説明することができる。</p>
四	1	<p>4 諸地域の民謡を比較して聴き, 民謡のよさを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・諸地域の民謡の共通点, 相違点</li> <li>・民謡のよさや面白さ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 民謡が人々の生活や社会と関わっていることに気付かせるために, 共通点や相違点に着目するように促す。</li> <li>○ 音楽の特徴と歌われる背景などを関わらせるために, 歌って捉えた特徴を根拠にするように促す。</li> </ul>	<p>思：音楽の特徴や背景を根拠にして, 民謡のよさを見だし味わって聴くことができる。</p> <p>態：曲想と音楽の構造との関わりについての知識を得たり生かしたりしながら, 比較してよさについて説明し, 学習に主体的に取り組もうとしている。</p>

6 本 時 令和5年11月10日（金） 第4校時 計画 第二次の2 音楽室にて

(1) 主 眼

- 福岡の民謡である炭坑節、黒田節、いわいめでたを歌ったり指揮したりして比較しながら聴く活動を通して、民謡の特徴的な発声を聴き取り、曲想と音楽の特徴や背景などを関わらせて民謡のよさや美しさを味わって聴くことができる。

(2) 準 備

- ①前時の学習シート ②福岡の民謡の音源 ③学習シート

(3) 過 程

学習活動・内容	準備	主な手だて（○）と評価（◇）	形態	配時
<p>1 前時までの学習を想起し、めあてを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡の民謡の特徴</li> <li>・発声の仕方</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     めあて                      受け継がれてきた理由やよさを民謡の特徴を基に探ろう                 </div>	<p>① ②</p>	<p>○ 福岡の民謡の特徴を想起することができるように、前時の学習シートを見直しながら福岡の民謡を聴く活動を設定する。</p> <p>○ 民謡の発声の仕方の特徴を想起することができるように、前時の学習シートを共有する。【視点2】</p>	<p>一斉</p>	<p>10</p>
<p>2 福岡の民謡（炭坑節、黒田節、いわいめでた）をグループで歌ったり、指揮をしたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特徴的な発声や発音の仕方</li> <li>・福岡の民謡の共通点や相違点</li> <li>・歌われる場面の特徴</li> </ul>	<p>③</p>	<p>○ 特徴的な発声や発音の仕方を実感しながら、捉えることができるように実際に民謡を歌って比較するように促す。</p> <p>○ 仕事の場面や祝いの席の歌などの民謡による特徴を捉えることができるように、言葉や歌詞に着目するよう促す。</p> <p>○ 歌詞や音楽の特徴（音色、旋律、歌詞や歌われる場面）について聴きたい箇所を選択して聴くことができるように、生徒が聴取可能なクラウド上に音源を保存しておく。</p>	<p>小集団</p>	<p>20</p>
<p>3 福岡の民謡のよさや美しさについてまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡の民謡のよさや美しさ</li> <li>・民謡と生活や社会との関わり</li> </ul>		<p>○ 歌って実感した音色や旋律をよさや美しさの根拠にすることができるように、実感した内容を振り返るよう促す。</p> <p>○ 民謡と生活や社会との関わりに気付くことができるように、民謡のもつ役割について問う。【視点2】</p>	<p>個</p>	<p>10</p>
<p>福岡の民謡（炭坑節など）のよさは、みんなで歌ったりみんなで何かをする時に歌ったりすることができるようなゆるやかな速度や、地声に近い声色になっていて、自然と手拍子などができるところです。</p>				
<p>4 福岡の民謡のよさや美しさを発表し、味わって聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民謡のよさや美しさ</li> </ul>		<p>○ 曲想と音楽の特徴との関わりを実感しながら聴くことができるように、鑑賞前にグループで民謡のよさを共有する時間を設定する。【視点1】</p> <p>◇ 見いだした民謡のよさや美しさの根拠として、音楽の特徴や背景を根拠に記述することができるか。</p> <p style="text-align: center;">＜学習シート記述分析＞</p>	<p>小集団 ↓ 一斉</p>	<p>10</p>